

防災

いつ起こるか分からない災害。日頃から備えておく事で、いざという時に役立ちます。

ここで紹介するのは、未就園児向けのグッズの一例です。他にも、ご家族の非常持ち出し袋が必要です。

各家庭に合わせて、準備をしてください。

普段からできること

● 非常持ち出しリュック(すぐに避難ができるように最小限の物品をまとめたリュック) ●

飲み物・食べ物(月齢に合わせて)

- 飲料水(ミルク用も) ● ミルク(個包装、液体)
- 携帯用哺乳ビン ● 離乳食 ● 非常食
- おやつなど

トイレ

- 携帯用トイレ ● おむつ ● おしりふき
- ティッシュ

灯り

- ヘッドライト ● 電池 ● モバイルバッテリー

薬など

- 消毒液 ● 解熱剤 ● 母子健康手帳

衣服

- 肌着 ● 靴下 ● くつ ● 手袋

その他

- タオル ● ウェットティッシュ ● スプーン
 - おもちゃ ● 絵本 ● 授乳ケープ ● カイロ
- ※手遊びをたくさん知っているといいよ

個別用品も忘れずに!

コンタクトレンズや常備薬、化粧品など、自分に合ったものでないと不便な「個別用品」は避難所では手に入りにくいいため、忘れずに準備しましょう。



● 他には何ができるかな ●

- ・建物の耐震補強
- ・家庭内の安全ゾーンの確認
- ・家具の固定 ・ガラスの飛散防止
- ・避難場所の確認
- ・避難経路(ブロック塀・看板・自動販売機など)の確認
- ・離れ離れになったときの、連絡手段、集合場所の確認
- ・地域の人々と交流を深めるため、町内会行事(防災訓練等)への参加
- ・親戚・知人宅への避難可否について検討・相談

地震や津波が起きたらどうするの

- 1 机の下に入るなど、自分とお子さんの身を守る(揺れは3分以上続くこともあります)。
- 2 お子さんの頭を保護し、おんぶする。ブレーカーを落とし、ガスの元栓を閉める。自宅が倒れる恐れがある場合は、すぐに避難を始める。
- 3 家族の安全を確認し、近所の方と協力し合いながら避難する(ガラスなどの落下物や電柱等に注意)。余震に注意し、ラジオや携帯電話などで情報を収集する。
- 4 津波の危険がある場合は、津波災害警戒区域(津波が想定されている区域)の外まで避難する。津波災害警戒区域の外まで避難することが困難な場合は、近くの避難場所に避難する。

大雨や台風による洪水や浸水(風水害)にも備えましょう

海や川に囲まれている西尾市。洪水や浸水の可能性もあります。

洪水ハザードマップや高潮ハザードマップで、お住まいの地域の浸水リスクを確認してください。

避難所・避難場所を確認しましょう

災害の種類によって避難する場所が異なる場合があります。

確認する場所	地震	津波	洪水	高潮
自宅近くの安全な場所				
指定避難所				
家族が離れ離れになったときの集合場所				

※自宅が安全なら、避難所へ行く必要はありません。避難が必要な場合でも、安全な親戚・知人宅への避難も事前に検討しておきましょう。

※平時のうちにハザードマップを確認し、どの災害が発生した時に自宅等が危険なのかを必ず把握しておきましょう。

携帯電話を利用した「緊急速報メール」

「緊急地震速報」、「津波警報」、「特別警報」、「災害・避難情報」が発表された場合は、西尾市内にある携帯電話に一斉にメールが届きます。登録は不要です（一部対応していない機種があります）。

●「緊急地震速報」ってなに？●

震度4以上が予想される地域を対象に、報道機関などから皆さんに伝えられる情報です。緊急地震速報を見聞きしてから数秒から数十秒後に強い揺れが始まりますので、この間に身を守るための行動を取る必要があります。ただし、震源域に近い地域では、揺れに間に合わないことがあります。

家族の安否を確認するには

●災害用伝言ダイヤル●

このサービスは、大規模な災害が発生した場合、安否確認の役割をする電話サービス（声の伝言板）です。被災地内とその他の地域の人々との間などで、伝言の登録・再生をすることができます。

体験利用日 毎月1日・15日、1月1日～3日、防災週間、防災とボランティア週間

伝言の登録方法

- ガイダンスが流れます
- 1 171をダイヤル
 - 2 1を押す
 - 3 被災地内の方も、被災地以外の方も被災地の方の電話番号を「市外局番」からダイヤルしてください
 - 4 伝言を録音する

伝言の再生方法

- ガイダンスが流れます
- 1 171をダイヤル
 - 2 2を押す
 - 3 被災地内の方も、被災地以外の方も被災地の方の電話番号を「市外局番」からダイヤルしてください
 - 4 伝言を再生する

●災害用伝言板サービス●

被災者は携帯電話を使って安否状況の伝言を登録し、外部の人がその伝言を確認できます。携帯電話のトップメニューから「災害用伝言板」を開き、伝言の登録・確認を行います。

安否状況の登録 伝言・安否状況などを入力します。

安否状況の確認 安否状況を確認したい相手の携帯番号を入力して検索します。



●災害用ブロードバンド伝言板(Web171)●

インターネットを利用して被災者の安否確認を行う伝言板です。伝言情報の登録・閲覧が可能です。

家族と離れているとき、それぞれどこへ逃げるのか確認し合っておきましょう！

自分の命は自分で守る



西尾市防災マスコット「ぼうサイくん」

詳しくは危機管理課(TEL 65-2138)へお問い合わせいただくか、西尾市ホームページの「いざというとき」にある「防災・災害」をご覧ください(ハザードマップや避難場所の一覧もあります)。

西尾市防災アプリ・西尾市防災メール

西尾市の防災情報を集約したスマートフォン用アプリを配信しています。防災無線の放送内容や、避難所、ハザードマップなどが確認できます。アプリをダウンロードできない方は、西尾市防災メールで防災無線の放送内容を確認することができます。



西尾市防災アプリ

iPhone



Android



※アプリストアで西尾市防災アプリと検索するか、登録用二次元コードを読みとり、ダウンロードしてください。

※ダウンロードは無料ですが、通信料は別途かかります。

App StoreはApple Inc.のサービスマークです。AppleとAppleロゴはApple Inc.の商標です。Google Play および Google Play ロゴは、Google LLC の商標です。

西尾市防災メール

登録用メールアドレス

bousai.nishio-city2
@raidens2.ktaiwork.jp

登録用二次元コード



※登録用二次元コードを読み取るか、登録用メールアドレスを入力し、空メールを送信することで登録できます。

※通信料は自己負担となります。

※記載のアドレスを受信できるように設定をお願いします。

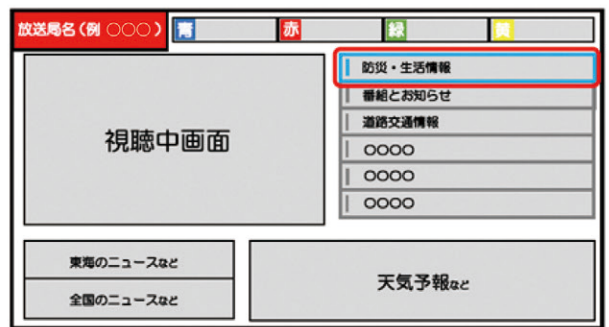
テレビリモコンのdボタンの活用

身近で誰でも操作できるテレビの画面から西尾市における注意報・警報、避難所開設情報・避難情報など災害時に必要な多くの情報をデータ放送で確認することが出来ます。実際に画面を見ながら使い方を覚えて災害時に備えましょう。



テレビのリモコンのdボタンを押すだけで簡単にデータ放送画面を表示できます。

※機種によってボタンの位置や表示が異なることがあります。



災害時多言語コールセンター

外国人のための災害時多言語コールセンターができました(21言語対応)コールセンターが状況を聞き、災害対策本部や病院などを呼び出してくれます。情報はコールセンターを介して、外国人へ伝達することができます。

- ▶フリーダイヤル TEL 0800-919-7509
- ▶利用可能時間 西尾市災害対策本部が設置されている間(24時間体制)

